

e-手仕事図鑑

活用事例

(平成 22 年度)

本システムを活用した活動事例として、富山インターネット市民塾において、取材体験学習を行った際の記録を紹介します。

<活動概要>

e 一手仕事図鑑を活用した子ども体験学習は1日間で実施した。午前中は事前学習（90分）を行い、午後からは体験活動（120分×1カ所）、e 一手仕事図鑑を活用した事後学習（90分）を行った。活動内容は、富山県の手仕事の職人さんの職場を訪問し、職人さんの働く姿を見たり、話を聞いたりし学んだことを図鑑に書きこんでいくというものである。

【参加者】 小学5年生5名

中学1年生1名

中学3年生1名 計8名

※引率 講師1名、事務局スタッフ3名

【利用コンテンツ】 ガラス造形作家 北岡 真澄さん

<活動の流れ>

e 一手仕事図鑑を活用した子ども体験学習は事前学習・体験学習・事後学習に分けて実施した。

■事前学習

事前学習では、子どもたちの手仕事に対する興味・関心を喚起することを目的とした。そのために、まず訪問予定である手仕事の職人さんの職場の音を子ども達に聞かせ、何をしているところか想像させた。子ども達が何を想像したか聞いた後、イラストを配り答えを教える。事前活動では音やイラストのみを使用し、あえて職人さんの働いている映像は見せないことで、子ども達は手仕事に対するイメージを膨らませた。

イラストを見て、手仕事について知りたいこと、分からないことを子ども達に考えさせ、体験学習で職人さんにインタビューする活動につなげた。

取材をスムーズに行えるように、あらかじめ知りたいこと、分からないことを具体的な質問内容として、言葉でまとめ、一人2つ程度の質問項目を準備し、

ワークシートに記録した。また、デジカメについては、事前に操作練習をした。

また、取材先でのルールについて話し合い、守らなければならないポイントを確認した。あわせて挨拶するリーダー、副リーダーを決め、事前に練習をした。

段階	学習活動	方法 (資料・準備物など)	ねらい
事前学習	<p><今日の活動予定を伝える></p> <ul style="list-style-type: none"> e-手仕事図鑑の説明 職場見学について <p><手仕事について学ぶ></p> <ul style="list-style-type: none"> 職場の音を聞かせ、何をしている所か考えさせる 思いついたことをワークシートに書かせる 生徒に発表させ、考えさせる 手仕事のイラストを配り、答え合わせをする イラストを見て、その手仕事について知りたいこと、分からないことを考え、発表 	<ul style="list-style-type: none"> あらかじめ職場に行って職場の音を撮っておく ワークシート利用 イラスト利用 	<p>映像を見せるのではなく、音とイラストを見せ、仕事に対するイメージを膨らませる</p> <p>↓</p> <p>手仕事に対する興味を喚起する</p>



事前学習の様子

■体験学習

体験学習では、職人さんの働く姿を直接見たり、働くことの苦勞、やりがいについて話を聞いたりすることで、子ども達の働くことや手仕事についての理解を深めることをねらいとした。子ども達は、事前学習で考えた知りたいことを職人さんに質問し、メモやデジカメを利用し記録した。

今回の活動ではガラス造形作家 北岡真澄さんを訪問させていただいた。富山ガラス工房にて、実際にガラス造形の作業を体験させていただいた。

段階	学習活動	方法 (資料・準備物など)	ねらい
体験学習	<ul style="list-style-type: none">・ 職人さんの話を聞く・ 職場見学・ 職業体験・ 職人さんへインタビュー	<ul style="list-style-type: none">・ メモを取る・ デジタルカメラで記録する・ ワークシート利用	働くこと、手仕事についての理解を深める



体験学習の様子



■事後活動

事後活動では、実際にe-手仕事図鑑に情報を発信する活動を通して、体験活動での学習を振り返り、内面化を図った。まとめ、書き込みにはかなりの時間を要し、また、パソコン操作のスキルの差を考慮し、3つのグループに分け、グループで書き込みを行った。グループ毎に相談しながら、図鑑に書く内容や構成を決めた。まず、書きたい内容を紙に書き出し、整理し、重複しないように配慮しながら、図鑑に登録する内容を決めた。

この活動では、友人の意見や感想を聞くことで様々な考えや見方を知り、互いの体験を共有することを期待した。



事後学習の様子

段階	学習活動	方法 (資料・準備物など)	ねらい
事後学習	<ul style="list-style-type: none"> ・ 振り返り <図鑑を作る> ・ グループに別れ、図鑑に書く内容、構成を決める ・ 図鑑に文章・写真を書きこむ <まとめ> ・ 自分たち、他のグループの完成した図鑑を見る ・ お互いの図鑑を見て良かった点、改善点を発表 ・ 活動の感想を発表 ・ e-手仕事図鑑を学校、家庭で見せるよう子ども達に促す 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 板書をする ・ パソコンを準備 ・ 付箋紙、画用紙を利用 	<p>体験活動を振り返り、学びを深める</p> <p>友人の様々な考え、見方を知る</p> <p>学校・家庭との連携を図る</p>

■事前準備

1.講師依頼

参加人数を考慮しながら、講師、補助講師を依頼する。

(平成 22 年度は8名の参加で、講師 1 名、補助講師 3 名で実施した)

2. 体験学習準備

取材先を決め、日程を調整する。(平成 20、21 年度は2ヶ所、平成 22 年度は1ヶ所取材した)

取材先に体験学習を申し込む。

- ・子ども記者の取材である。いくつか質問をしたい。
- ・作業中に写真、映像の撮影を行いたい。
- ・作業の体験は可能かどうか。

昼食、飲み物の手配。

傷害保険の加入。

子ども記者用の備品の準備 (デジカメ、クリップボード、名札)

記録 (ビデオ、写真) の準備。

取材先の下見、打合せなど。

取材先のお礼として、菓子箱の準備。

※体験学習後、事後学習の図鑑登録のため、子ども記者が撮った写真や記録用に撮った写真を整理しておく。(子ども記者が撮った写真と子ども記者が取材する様子を記録用写真から何枚かピックアップして CD に焼いて後日手渡した)

3.事前・事後学習準備

取材先の音源を収録し、コンテンツとして図鑑に登録しておく。

取材先のイラストをコンテンツとして図鑑に登録しておく。

事前・事後学習のながれを検討し、進行を考える。

事前・事後学習の進行について、打合せを行う。

使用するワークシートを作成する。

取材先ごとのグループをつくり、e-手仕事図鑑の利用登録をしておく。

■完成した e-手仕事図鑑

★ みんなの記事を見る		記事を書く・編集する	
2010年 08月12日 16:49	ガラス工房に行って分かった事 (射水グループ(H22)さん)		<p>ガラスを作る時、とても竿を回すのが意外と難しかったです。ガラス工房の中でも、北岡さんは大変だと言っていたけど喋りながら楽しくやっていました。ガラスを作る時にガラスが、ぐにゅっとなっていました。ぐにゅっとなった後にハサミを使って形を整えていきました。このハサミはおかしな形をしていました。北岡さんはガラス作家になった理由はガラスに刺激を受けたからだと言っていました。</p> <p>感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >> 感想・質問・意見を書く</p>
2010年 08月12日 16:44	ガラスの形について (月岡Aグループ(H22)さん)		<p>ガラスが、石の形になるには、石の集まっている所にガラスを、入れると、石の形になります。</p> <p>感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >> 感想・質問・意見を書く</p>
2010年 08月12日 16:41	ガラスを作る道具 (月岡Bグループ(H22)さん)		<p>エアガンでひやしながらからガラスを作る。</p> <p>感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >> 感想・質問・意見を書く</p>
2010年 08月12日 16:38	溶ける温度について (月岡Bグループ(H22)さん)		<p>熱している時の温度は1260度。 さおは、ガラスが落ちないようにつねにまわさなければならない。</p> <p>感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >> 感想・質問・意見を書く</p>
2010年 08月12日 16:35	泡について (月岡Aグループ(H22)さん)		<p>私が、ガラス工房の人たちに、質問して、熱したガラスに炭酸水素ナトリウムの粉を混ぜると「泡」が出るのは、なぜかという、じゅうそうの粉をガラスにくっつけるからです。</p> <p>感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >> 感想・質問・意見を書く</p>

<p>2010年 08月12日 16:32</p>	<p>「ガラス工房見学」(射水グループ(H22)さん)</p>  <p>体験する前は凄く暑そうだなと思ったけど、意外に涼しいかな? ?と感じた。 北岡さんは、つくっていない時はニコニコしていて、気さくな方で つくっている時は表情はキリッとしてかっこいいなと思った。</p> <p style="text-align: right;">感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >>感想・質問・意見を書く</p>
<p>2010年 08月12日 16:32</p>	<p>手作業でどうやって作るのか(月岡Bグループ(H22)さん)</p>  <p>自分たちが作ったのは、こいれいガラスです。 こいれいガラスは、手作業で作っている。 窓ガラスとか細長い物を作る所は、北岡さんの所ではなく、大きな工場で窓ガラス作っています。</p> <p style="text-align: right;">感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >>感想・質問・意見を書く</p>
<p>2010年 08月12日 16:19</p>	<p>新聞のことについて(月岡Aグループ(H22)さん)</p>  <p>新聞にガラスをのせるのは、かたくなるようにするためです。</p> <p style="text-align: right;">感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >>感想・質問・意見を書く</p>
<p>2010年 08月12日 16:17</p>	<p>北岡さん(射水グループ(H22)さん)</p>  <ul style="list-style-type: none"> ・明るく、優しい雰囲気の人だった。 ・けれども作品を作る時は、真剣で雰囲気が変わるからこいれい人だなと思った。 ・「ガラスは光の存在を引き立てる。」→そこに魅力を感じるそう。 ・「ガラスを使って光をコントロールしたい」と思い、追求していくとガラス造形作家にたどりついた。 <p style="text-align: right;">感想 0件 質問 0件 意見 0件 他 0件 >>感想・質問・意見を書く</p>

e・手仕事図鑑
富山の手仕事職人 取材レポート

handicraft e-手仕事図鑑

苦労しながら手に職をつなげ、元気に働く人々の姿を紹介しながら、働くことの意味、生きがい、喜びなどが共感できるe-手仕事図鑑をネットワーク上で利用可能なものとして、この教材は、さまざまな手仕事にたずさわる職人の方々のイラスト、音、動画で紹介しています。

学校 年 組

名前

事前学習 月 日 ()

取材先：北國 真澄さん

1. 仕事現場の音を聞いて、
何を作っているのでしょうか？

どんな道具を使っているのでしょうか？

2. イラストを見て、
わかったこと、
わからないこと・知りたいこと、
資料することをまとめてみましょう。

3. 取材の前に
撮影で気をつけること、

取材するときに気をつけること、

取材 月 日 ()

取材先：北國 真澄さん

取材内容、

事後学習

月 日 ()

図鑑にのせる内容

取材活動の感想

取材先

名 前	北岡 真澄さん
住 所	富山市古沢 237-3
職 種	ガラス造形作家
仕事内容	大阪府生まれ。 1997年 富山ガラス造形研究所 卒業。 ステンドグラス短期留学(フランス入 工場開設)。 黒川野外アート展「名水集」など数々の受賞歴がある。 富山県内に限らず、石川、兵庫、大阪、東京で展覧会を開催。 意欲的に活動を続けている。 http://tamamarsaikucho.jp/artists/entry/50-bchbmi

※ 富山ガラス工房

〒930-0151 富山県富山市古沢 152番地
TEL : 076-436-2600 / FAX : 076-436-5735

ガラスのまちづくりに取り組む富山市で、技術と芸術、産業と文化を絡むガラス造形作家の活動拠点となっています。

※ 富山ガラス造形研究所

〒930-0143 富山市西金屋 80
TEL : 076-436-2973 / FAX : 076-436-2974

ガラス造形に専ずる専門的知識及び技術の学習によりガラス造形制作者として有能な人材を育成しています。

